

13. 日本整形外科学会教育研修単位

以下の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められています。(各1単位)

※取得できる単位は木曜日が最大3単位、金曜日が最大4単位です。(時間の重複があるため)

- 日整会専門医単位：
 - [1] 整形外科基礎科学 [7] 脊椎・脊髄疾患 [11] 骨盤・股関節疾患 [12] 膝・足関節・足疾患
- 日整会認定医単位：
 - SS 脊椎脊髄病単位 Re 運動器リハビリテーション単位

開催日時	セッション	講 師	演 題 名	認定 単位
3/12 (木) 11:00-12:00 第1会場	教育講演	Giuseppe Pezzotti	ラマン分光法による次世代診断・予防医療への展望	1
3/12 (木) 12:10-13:10 第1会場	ランチョン セミナー1	小川 博之	整形手術における computer assisted surgery の現状と未来 —THA から始まる Augmented Reality の新たな可能性—	1、11
3/12 (木) 12:10-13:10 第2会場	ランチョン セミナー2	小川 寛恭	患者個別化時代の手術戦略 — その実際と最新ソフトウェアの活用 —	1、12
		乾 洋	TKA における GAP 評価の新時代 ～ロボット連動型テンショニングデバイスへの期待～	
3/12 (木) 17:50-18:50 第1会場	イブニング セミナー1	城本雄一郎	人工股関節置換術におけるピンレス AR ナビゲーションシステムの 脚長およびオフセット計測への応用	1、11
		小林 紘樹	Pinless AR Navigation と Cement Stem の融合 —臨床から見える新展開	
3/12 (木) 17:50-18:50 第2会場	イブニング セミナー2	中川 滋	TKA 患者満足度の向上を目指した Knee Functional Positioning の可能性	1
		内原 好信	THA は本当に完成したのか? ～更なる高みを目指す Hip Functional Positioning の実践～	
3/13 (金) 08:00-09:00 第1会場	モーニング セミナー1	高柴賢一郎	Evolution Medial-Pivot CR TKA & Prophecy の可能性 ～ 1000 例を超える症例から得たもの ～	1、12
3/13 (金) 08:00-09:00 第2会場	モーニング セミナー2	中川 裕介	UKA におけるポータブルナビゲーションの意義 — インプラント設置精度、アライメント制御、可動域評価 —	1、12
		中村 寛	TKA におけるイメージフリーハンドヘルドナビゲーションの有用 性と手技のコツ	
3/13 (金) 10:20-11:20 第1会場	特別講演	菅野 伸彦	Computer Assisted Orthopaedic Surgeryテクノロジーの発展と普 及の運命の分かれ道	1 Re
3/13 (金) 11:50-12:50 第1会場	ランチョン セミナー3	箕田 行秀	人工膝関節全置換術におけるロボット支援技術の進化と展望： アライメントと靱帯バランス最適化への挑戦	1、12
3/13 (金) 11:50-12:50 第2会場	ランチョン セミナー4	小島 岳史	執刀医はロボットか私か？ — 自動人工膝関節手術システムとの共同作業—	1、12
		玉城 雅史	人工膝関節全置換術における簡便で使いやすいナビゲーションの 有用性	
3/13 (金) 14:10-15:10 第1会場	スイーツ セミナー1	佐藤 敦	進化する Augmented Reality & CT-Based ナビゲーションと Ball in Socket・Flat Surface デザイン TKA	1
		国分 毅	術前プランニングソフトを用いた PSI ガイドおよびナビゲーション の臨床応用	
3/13 (金) 14:10-15:10 第2会場	スイーツ セミナー2	磯貝 宜広	手術室用移動型 CT 装置とアクティブ方式ナビゲーションの実際 ～脊椎手術における有用性と導入初期のピットフォール～	7 SS

申込方法とご注意

1. 「日本整形外科学会教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、受講料（1単位:1,000円）を添えてお申し込みください。お支払いは現金のみとクレジットカードでのお支払いはできませんのでご注意ください。

※日整会会員 QR コードをお忘れの方は、教育研修講演受付にてお申し出ください。

2. 講演開始 10 分前から開始後 10 分までに、会員 QR コードを講演会場入口の QR コードリーダーにかざして出席登録を行ってください。10 分を過ぎた場合や手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。

※ QR コードの表示方法は、公益社団法人日本整形外科学会 JOINTS (<https://joints.joa.or.jp/Account/Login>) にログインの上、ご確認ください。

サイト内にスマートフォンアプリの操作マニュアルも記載されておりますのでご参照ください。

3. 学会終了から 10 日程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の単位振替システムでご自身の取得状況を確認できます。
4. 研修手帳をお持ちの方も、会員 QR コードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP 参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。
5. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きについてもお受けできません。
6. 教育研修講演のみを受講される方も学術集会参加登録が必要です。
7. 2015 年（平成 27 年）1 月 1 日より、日本整形外科学会教育研修講演における単位取得が完全デジタル化されております。教育研修講演の単位取得にあたっては、会員 QR コードが必要になりますので、必ずご持参ください。
8. 単位の必須分野番号を受講当日に選択することはできません。後日、日本整形外科学会会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須番号への振り替えをお願いいたします。